

## SFC 研究所ラボトリ年次活動実績報告書

ラボ名称	インターネット・リサーチ・ラボ			
ラボ代表者	氏名	村井 純	所属	慶應義塾大学
ラボ設置期間	2001年9月1日 ~ 2023年3月31日		21	年間

構成メンバー（提出時点）		
氏名	所属・職位	役割
村井純	教授	リーダー
中村修	環境情報学部教授	超高速ネットワーク
楠本博之	環境情報学部教授	広域分散環境における同報通信
三次仁	環境情報学部教授	インターネットにおける移動体通信
武田圭史	環境情報学部教授	セキュリティ技術
バンミーター、ロドニー	環境情報学部教授	量子コンピューティング
植原啓介	環境情報学部准教授	インターネットにおける移動体通信
大川恵子	メディアデザイン研究科教授	インターネットを利用した高等教育環境
タムリンアフマドフスニ	政策・メディア研究科特任講師	衛星インターネットインフラの構築
鈴木茂哉	政策・メディア研究科特任教授	ブロックチェーン技術
佐藤雅明	政策メディア研究科特任准教授	インターネットにおける移動体通信
松谷健史	政策・メディア研究科特任講師	遠隔医療に関する調査研究
工藤紀篤	政策・メディア研究科特任助教	遠隔医療に関する調査研究
齊藤賢爾	SFC研究所上席所員	インターネットを介した情報流通
渡部陽仁	SFC研究所上席所員	衛星インターネットインフラの構築
片岡広太郎	SFC研究所上席所員	衛星インターネットインフラの構築
手塚悟	環境情報学部教授	セキュリティ技術

## 年次活動実績報告

研究活動報告 (設置申請書, 継続申請書の研究活動計画と対比するように記載してください。)

インターネット・リサーチ・ラボでは、インターネットに関連する様々な研究や社会的活動をおこなってきた。

I P v 6 関連では、引き続き I P v 6 の Deployment 活動を継続し、家庭へのブロードバンド回線を始め、携帯網での IPv6 の普及率は着実に拡大してきている。このような中、WIDE インターネットでも IPv6 Only のネットワーク環境の実証運用として Vsix ネットワークの構築運用を開始した。

A13&SOI Asia プロジェクトはアジア地域におけるパートナーと協力と一緒に衛星インターネット及び遠隔教育の運用や研究を行った。2020年度は、新型コロナの影響で、定例会議をオンラインで1回のみを行った。定例会議では、新型コロナ中のネットワーク運用及び大学での授業状況を情報共有し、アジア地域中心の科学技術ネットワークとの協力を議論した。また、APNIC等の協力でパートナー中心のネットワーク技術者育成コースの開発を議論した。

また、Cバンドを用いた衛星インターネットによるアジア全域をカバーするネットワークの運用を行ってきた。SFC 大学院棟に隣接する地上局の運用をこれまで行ってきたが、2021年3月31日に運用を終了し停波した。2021年度以降はKuバンドの活用や他のnon-terrestrialネットワーク技術を活用し、アジア全域をカバーする新たなインフラの構築を検討する。

自動車の情報化分野において、国内では首都高技術株式会社との共同研究において、SNSを活用したリアルタイム交通情報の提供を実現した。現在、Twitterはフォロワー数6,600以上、LINEは3,800以上の登録ユーザーがおり、毎日首都高の交通状況を提供するメディアとなっている。2020年7月からは英語による情報提供も開始した。

プレスリリース：首都高の道路交通情報を配信するTwitter英語版アカウントを開設しました(2020.7.21)

[https://www.shutoko.jp/news/2020/data/07/21\\_trafficinfoen/](https://www.shutoko.jp/news/2020/data/07/21_trafficinfoen/)

研究成果（学術論文、著作物、メディア露出等）

村井純 KEIO SFC JOURNAL 特集 音楽と科学 対談「コロナ時代の音楽の実学」Vol. 20 No. 2 慶應SFC学会 2021年3月

村井純 巻頭コラム「インターネット文明を創る」情報処理 Vol. 61 No. 4 情報処理学会 2020年4月

村井純 「デジタル化恩恵 全員に」読売新聞 2021年1月10日

Suzuki S. "Multistakeholder governance for the internet"  
Lecture Notes in Computer Science (including subseries Lecture Notes in Artificial Intelligence and  
Lecture Notes in  
Bioinformatics) 12063 LNCS 230 - 241 2020年